

# 地域社会と共生するNTT東日本が、社内外の多種多様なICTアセットを活用して地域課題を解決していく『REIWA\*プロジェクト』

\*Regional Edge with Interconnected Wide-Area network



REIWAプロジェクトとは、NTT東日本のさまざまなアセットを活用して地域活性化を推進するプロジェクトです。サービスやソリューションを地域の皆さまと共に創り、課題解決の提案から実現・運用のお手伝いまで、伴走型のサポート体制を提供することで、地域社会全体のさまざまな分野における価値創造をめざしています。

## ●「REIWAプロジェクト」のコンセプト

もっと近づく、地域のミライ

～サービスやソリューションを地域と共に創り、望むべきカタチへ～

### ○開発段階から、地域と共に。

開発段階からお客さまにご参加いただき、ご要望や新しい発見などを通じて、より地域の皆さまに対して価値あるサービスやソリューションとしてのフィードバックを重ねていきます。

### ○確かな品質とノウハウで、地域と共に。

地域と地域とをつなぐ通信インフラの提供で培ったこれまでのノウハウを活かし、通信回線やサービス、プラットフォームなど高品質で多彩なICTアセットを地域の皆さまへ提供します。

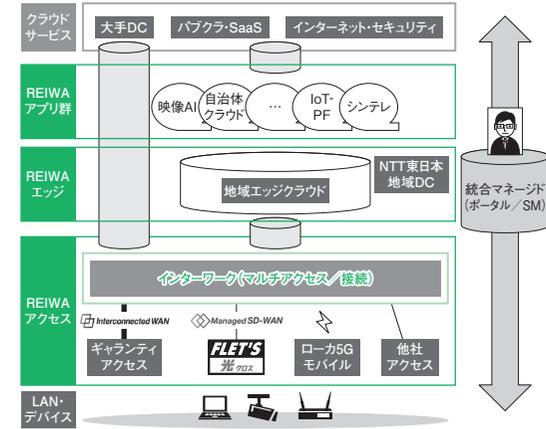
### ○すぐそばで、ずっと、地域と共に。

東日本全域に拠点を持つNTT東日本ならではの細やかなレスポンスと対応力で、地域の皆さまの課題解決の提案から実現・運用のお手伝いまで、伴走型のサポート体制を提供します。

## ●「REIWAプロジェクト」関連サービス／ソリューション

以下の3つのカテゴリに分類

- ①REIWAアプリ群      ②REIWAエッジ      ③REIWAアクセス



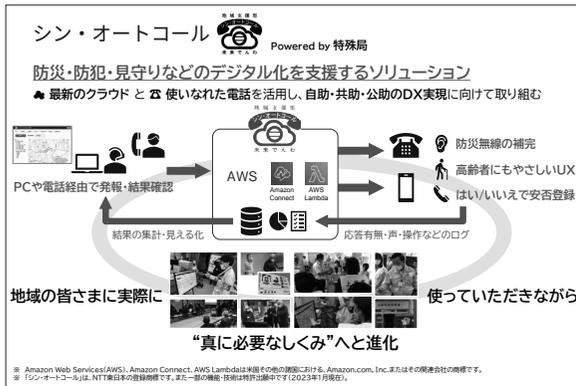
カテゴリ	取り組み
REIWAアプリ群	REIWA基盤の上に搭載する地域の課題を解決するための各種アプリケーション 商用サービスに加え、ソリューションなどの総称（サービス） 映像AIサービス、シンテレワークシステム など （ソリューション） デジタル教科書配信、自治体・住民コミュニケーション など
REIWAエッジ	REIWAプロジェクトを支える各地域に設置した基盤 「地域エッジクラウド」としてサービス提供中で各地域へ順次拡大予定
REIWAアクセス	ユーザーニーズに柔軟に対応するためのREIWAエッジへ接続可能な多様なアクセスライン 加えてインターワーク機能によりマルチアクセスを実現し、トラフィックを地域で完結させる

## ●「REIWAプロジェクト」関連サービス/ソリューションの紹介

<映像AIサービス>



<シン・オートコール>



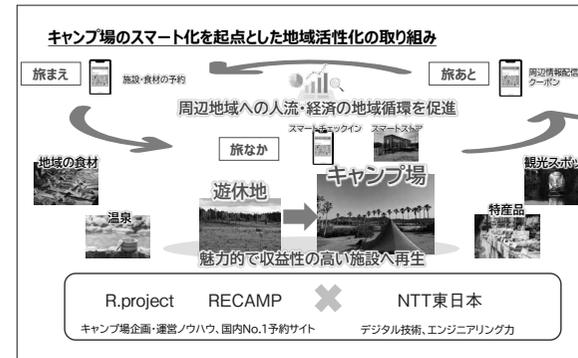
## ●REIWA β (実験機能/技術・トライアル)

- コンセプトである「開発段階から、地域と共に。」の実現に向け、地域の課題を解決する機能を開発前段階のβ段階から積極的に搭載
- 地域と「共」に創る、育てることを目標に、開発段階からお客さまにご参加いただき、ご要望や新しい発見などを通じて、より地域の皆さまに対して価値あるサービス・ソリューションとしてフィードバック



## ●REIWA β (実験機能/技術・トライアル) の紹介

<キャンプ場のスマート化>



<低遅延Live配信プラットフォーム (VBOLT)>

**■課題・ニーズ**

- リアルタイムにコミュニケーションをとりたい
- もっと高品質に映像を配信したい
- 自分たちの配信用途にあったUI・機能が欲しい

**■VBOLTの特長**

NGN網内通信による低遅延配信と高品質な映像配信を追求

利用シーンに応じたUI・付加機能を具備

**■VBOLTの活用事例**

- 集合形式と同様な臨場感のあるリモート勉強会
- 現場の状況をセンター拠点で網羅的(マルチアングル)に確認

※エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 株式会社Smart vLiveとの共同実証